

事業報告書

令和6年4月 1日

令和7年3月31日

I. 事業の概要

1. 公益社団法人移行後12年目の事業執行として、公益目的たる公共事業の嘱託登記手続きにつき適正・迅速なる執行に尽力した。
2. 令和6年度の業務処理状況は、前年度比111.7%の28,658,904円であった。昨年度まで、やや減少傾向が続いていたが、今年度は各地区受託額も堅調で、入札関係についても受託しているため前年度をやや上回った。
3. 継続事業として7年目となる長期未相続登記解消作業についても、担当社員の多大な協力のもと、なんとか納期納品をすることが出来た。当事業は暫く継続する予定なのでしっかり対応していきたいものである。
4. 国土交通省の所有権移転案件に関する入札が年度末にあり、富山県下の物件に関する公共事業でもあり、当協会が東京の司法書士法人と競合しながらも落札した。公嘱協会として、富山県下の公共事業に対し責任をもって事業遂行をしなければならないと考える。
5. 事務所の移転を年度末に行った。従前の事務所は耐震性の問題から新事務所である河口ビル2階へ土地家屋調査士協会共々移転した。

II. 受託処理の状況

別紙受託先別地区別報酬一覧表のとおり

III. 社員の異動

社員異動報告書のとおり